

5 重点目標

重点目標 1 教員系 OJTによる満足度80% (主幹教諭及び主任教諭によるOJT 行政系 課長、課長代理によるOJT)

重点目標 2 国立大学合格者50人、難関私立大(早大、慶大、上智、理科大)合格者70人 (国立 66-33-42-42-33 難関私立 90-79-79-65-61)

重点目標 3 学校評価アンケート「学校は国際教育に積極的に取り組んでいる」80% (67.5%-72.6%)

重点目標 4 朝のHRの遅刻者数 2000以下 (2563-5789)

重点目標 5 自宅学習時間の確保 1,2年生 2時間 3年生 2時間30分 4,5年生 3時間

重点目標 6 学校評価 生徒の満足度85% (83.2%) 保護者の満足度85% (92.6%)

6 GD コモンルーブリック(育成すべき資質・能力)

新版コモンルーブリック(育成すべき資質・能力) Ver.1215改

重要概念	主な領域			学力の 三要素	本校のミッション 育成すべき資質・能力	地球市民性(国際性・リーダーシップ)を育む3段階 自分→学校→ローカル(地域)→グローバル(地球)			地球市民性の キーワード ↓
	進路	学習	生活			フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	
International Contribution (共生への行動) Team Working (感動の共有) Resilience (しなやかな粘り強さ) Ambition (立志の精神)				知識及び技能	コミュニケーション力 [対話を通して対立を乗り越え協働しようとする力]	相手の話を最後までよく聞き、受容し、文脈に沿って自分の考えを分かりやすく伝えることができる	集団やチームにおいて目的を共有し協働して目標を達成したり、自分の役割を理解して集団等を率いたりすることができる	建設的な対話や交渉で対立を乗り越え、革新的な解決策や新たな考えを生み出すことができる	リーダーシップ、対話的姿勢、革新的、協同
					思考力 [知識を獲得し、関連付け、新たな価値を見出す力]	言語技術や各教科の基礎的な知識・技能を獲得し、それを教科横断的な視点で関連付けることができる	1つの知識を多面的に理解し、状況に応じて活用し、知識と知識を論理的に結び付けて表すことができる	得た知識や情報をそのままはせず、文脈や背景を調べ、分析し、批判的に思考した結果新たな視点を見出すことができる	批判的分析
				思考力・判断力・表現力等	意思決定力 [創造し切り拓こうとする態度]	自己の個性を知り、他者と対話、協働する体験を通して自らの課題を発見することができる	目標達成や課題解決の過程に生ずる困難や葛藤に向き合い、安易に妥協せず、諦めずにそれらを克服しようとする	目標達成や課題解決に向け創造力を駆使して考察、分析し、自らの責任で決定し、勇気をもって実行することができる	課題解決、創造的、対話的姿勢、協働、責任
					将来設計力 [将来をデザインする力]	勤労の意義と目的を知り、様々な職業に関する知識や体験を積み上げ、地域や社会に貢献しようとする姿勢をもつことができる	社会の現状を自分事として捉え、自らの生き方を模索し、夢や希望をもって自己の将来像を設計することができる	地球市民としての責任を自覚し、持続可能な社会と自らの夢の実現のための進路をデザインすることができる	地球市民性、持続可能、責任、グローバル・ローカル当事者意識、社会貢献
					人の心を動かす表現力 [自分の考えを相手に納得してもらえよう伝える力]	相手が理解しやすい言葉と身ぶり手ぶりや表情で、自分の考えを一生懸命伝えようとする	相手の考えや立場、気持ちを理解した上で、自分の考えを構成し、相手の気持ちに届く方法で話したり書いたりすることができる	様々な問題を自分事と捉え、自らの考えを論理立てて話したり書いたりして、相手に納得してもらえよう熱意をもって伝えることができる	地球市民性、当事者意識、対話的姿勢
					自己価値感 [自分を認める姿勢]	自らの存在や個性について考え、自分には価値があることを知り、そのことを肯定的に捉えることができる	自己の体験や行動を振り返り、自分も周囲にとって有用であることを認め、自らの責任を果たそうとする	自己の個性や能力をメタ認知し自ら率先して周囲や社会に良い影響を与えようと言ったり行動したりすることができる	リーダーシップ、社会貢献、責任
					探究心 [知識や情報を自ら獲得する探究心]	様々な情報ツールを活用して、知識や情報を自ら獲得し、活用しようとする	疑問や違和感をそのままにせず、その背景・目的・原因、実際の様子などを多角的に探究し新たな見方・考え方を獲得することができる	自ら課題を設定し、周囲と対話・協働することで課題に対する理解を深め、より平和的で安全な社会づくりについて探究することができる	対話的姿勢、創造的、協働、平和、安全
				学びに向かう力、人間性等	自律心 [自分を律し主体的に学習の計画を立て実行する姿勢]	「短期的な学習計画を立て、実行し、成果を振り返り、計画を改善し、再び取り組む」というサイクルを回すことができる	自らの興味・関心や将来設計に基づき、目的をもって中・長期的な学習計画を立て、実行することができる	あらゆる学習が課題解決や目標達成に結び付くことを理解し、主体的かつ戦略的に学習に取り組むことができる	課題解決
					寛容な態度 [多様性を尊重し自分事として受け入れようとする態度]	私たちが住む世界は、文化、宗教、国籍、年齢、性別などが異なる人同士が共に助け合いながら生活する多様性社会であることを理解することができる	クラスや学校など、身近な社会もまた多様性社会であることを受け入れ、お互いの違いを認め合い、尊重し合うことができる	自らも多文化共生社会に生き、その多様性の一部であることを認識し、地域や世界の問題を自分事として捉え共感することができる	寛容、グローバル・ローカル、当事者意識、協働、相互依存
				人権感覚・規範意識 [人権感覚を身に付け、ルールやマナーを守ろうとする態度]	基本的な生活習慣を身に付け、学校や社会で守るべきモラルやルール、マナーを守ることができる	基本的な人権感覚を身に付け、相手を傷つけない言動を取るのではなく、思いやりをもって相手に接することができる	フェーズ1, 2の内容を集団で醸成し合う自治活動などを行い、地域社会に積極的に関与・貢献することができる	リーダーシップ、社会への積極的関与・貢献	

★地球市民教育のキーワード：グローバル・ローカル、当事者意識、批判的分析、創造的、革新的、問題解決、課題解決、対話的姿勢、公正、平和、寛容、安全、持続可能、社会への積極的関与・貢献、責任、協働、相互依存